



西洋中世学会

Japan Society for Medieval European Studies

第13回大会

2021年6月19日(土)20日(日)

6月19日(土) 13:00 - 17:15 ◆ 6月20日(日) 9:30 - 16:40

異端を見る眼

異端の眼



アルビョア派を異端として破門するインノケンティウス3世(左)、アルビョア十字軍による異端虐殺(右)

出典:『フランス大年代記』British Library, Royal MS 16.G.VI. f. 374v (1332-1350)

6/19 (土)

自由論題報告

- | | |
|--------------------------|--|
| 阿部晃平
Kouhei ABE | 知識をいかに体系づけるか?—9世紀のヴァランシエンス写本— |
| 伊丹聡一朗
Soichiro ITAMI | ノヴゴロド人河川賊「ウシクイニク」の活動から見る14-15世紀ロシアの諸状況 |
| 徳永聡子
Satoko TOKUNAGA | Oxford, MS Bodley 283をめぐる書物ネットワーク—頭文字からの再考— |
| 杉山美耶子
Miyako SUGIYAMA | ヤン・ファン・エイクと工房作《磔刑》《最後の審判》—骸骨の銘文を中心に— |
| 村松綾
Aya MURAMATSU | 16世紀バーゼルの金工コレクション形成にみる交流と流通—ニュルンベルク由来鋳造作品を中心に— |

6/20 (日)

シンポジウム「異端の眼、異端を見る眼」

- | | |
|---------------------------------|---|
| 趣旨説明 ◆ 草生久嗣
Hisatsugu KUSABU | |
| 坂田奈々絵
Nanae SAKATA | 正統性の定義/異端へのまなざし—レランスのウインケンティウスを例として— |
| 草生久嗣
Hisatsugu KUSABU | ビザンツ帝国の異端学—異端誌としてのパノプリア文典— |
| 菊地達也
Tatsuya KIKUCHI | イスラム教分派学と異端/異教 |
| 細田あや子
Ayako HOSODA | 異端的図像学の可能性 |
| 有田豊
Yutaka ARITA | 「異端」の眼から見た「正統」の姿—中世ヴァルド派詩編におけるカトリック教会のイメージ— |

ポスター・セッション

オンライン
開催

本大会は Zoom を利用したオンライン開催です。詳細確認、参加登録はウェブサイトにてご確認ください。参加登録は6月11日(金)23時までをお願いします。

<http://www.medievalstudies.jp>